

京都市における高齢社会対策に関する各種調査一覧

調査名	高齢者の生活と健康に関する調査 高齢者の生活と健康に関する意識調査	新しい生きがいづくり支援策の調査・研究	高齢者生活実態調査 高齢社会対策実態調査
目的	介護サービスの利用状況や今後の利用意向等を把握し、各サービスの見直し策等のための基礎データを得るとともに、介護保険制度や高齢者保健福祉全般に関する市民の意向を把握し、京都市民長寿すこやかプランの見直しに向けての基礎資料を得ること	団塊の世代が高齢期にさしかかかっていることを踏まえ、高齢者一人一人が、自らの意思に基づき、住み慣れた地域でいきいきとすこやかに暮らせる社会を構築するためにも、団塊の世代を中心に、自分の生きがいに関する意識やそれらを支える社会の意識を調査し、新しい生きがいづくり支援策のあり方を調査研究すること	就労、所得、保健、医療、住宅・住環境、社会参加、福祉等広範囲にわたる高齢者の生活実態と意識を明らかにし、今後の高齢社会対策を推進するための基礎資料を得ること
調査時期	【始期】平成10年度から 【直近】平成19年12月（平成） 【次期】平成22年度（3年毎）	平成19年5月（今年度のみ）	【始期】平成2年度から 【直近】平成12年8月 【次期】平成22年度（10年毎）
方法	郵送法 ※無作為抽出	郵送法 ※無作為抽出 (A)、抽出 (B、D) / ヒアリング (C)	郵送法 ※無作為抽出
調査対象	A 高齢者一般調査 ・ 要介護（要支援）認定を受けていない65歳以上の方（対象者数：4,000人） B 居宅サービス利用者調査 ・ 介護保険の居宅サービスを利用している方（対象者数：3,500人） C 居宅サービス未利用者調査 ・ 要介護（要支援）認定を受けているが、介護サービスを利用していない方（対象者数：1,750人） D 若年者調査 ・ 40歳以上65歳未満の方（対象者数：3,000人）	A 高齢期の生きがいに関する市民意識調査 ・ 団塊の世代を中心とした世代（昭和17～29年生まれ）（対象者数：3,000人） B 高齢期の生きがいに関する事業所等意識調査 ・ 企業やNPO法人、ボランティアサークル等の団体（対象事業所数：1,155箇所） C 既存の高齢者向け制度、サービス、取組等の実態調査 ・ 庁内各関係部署 D 政令指定都市等大都市地域における新しい生きがいづくり支援策の現状把握調査 ・ 各政令指定都市等	・ 60歳以上の市民（対象者数：5,000人） ・ 20歳以上65歳未満の市民（対象者数：5,000人） ボランテア団体・NPO団体調査 ・ 京都市内で活動しているボランテア団体及びNPO団体の中で、高齢者の社会参加に関わると考えられる団体（対象団体数：412団体） ※平成17年度は、「高齢者生活実態調査」と同時に、「ボランテア団体・NPO団体調査」を実施
調査内容	A 高齢者一般調査 ①基本属性 ②身体・生活の状況 ③外出や生きがい活動の状況 ④介護予防に関する取り組みと意向 ⑤介護と在宅生活に関する意向 ⑥介護保険制度に対する意向 B 居宅サービス利用者調査 C 居宅サービス未利用者調査 ①基本属性 ②身体・生活の状況 ③外出や生きがい活動の状況 ④介護サービスの利用状況と利用意向 ⑤介護サービスの未利用理由 ⑥介護サービスの情報に対する意向 ⑦施設への入所申込の状況 ⑧介護予防に関する取り組みと意向 ⑨介護と在宅生活に関する意向 ⑩保険料・利用料に対する意向 ⑪在宅介護の状況と意向 D 若年者調査 ①基本属性 ②身体・生活の状況 ③外出や生きがい活動の状況 ④介護予防に関する取り組みと意向 ⑤介護と在宅生活に関する意向 ⑥介護保険制度に対する意向	A 高齢期の生きがいに関する意識調査 ①基本属性 ②生きがいづくり活動に関する事項（就業分野、趣味・学習分野、社会活動分野） ③市内の生きがいづくり環境の評価 ④生きがいづくり支援策についての意見・意向 B 高齢期の生きがいに関する事業所等の意識調査 C 既存の高齢者向け制度、サービス、取組等の実態調査 ①組織・団体属性・概要 ②生きがいづくり支援の現状 ③今後の生きがいづくり支援の考え方・方向 ④その他 D 政令指定都市等大都市地域における新しい生きがいづくり支援策の現状把握調査 ①市民の生きがいづくり支援のあり方の現状 ②支援に係る政策・事業・施策の現状と課題 ③団塊世代対策等の新たな生きがいづくり支援策の現状と課題 ④既存の生きがいづくり支援策の現状と課題及び改革等の取組等	①基本属性 ②高齢者（期）問題についての認識と意識 ③老後への備え ④家庭生活 ⑤社会参加と地域での互助活動 ⑥利用している情報メディアと分かりにくい情報 ⑦望ましい介護のあり方と家族介護 ⑧介護保険 ⑨今後充実すべき高齢社会対策 ⑩自由記述

※調査対象及び内容は、直近調査の状況